



区民の皆様へ

第五地区心潤う豊かなまちづくり協議会

2016

第38号

協議会 だより

平成28年7月1日発行

発行 第五地区心潤う豊かなまちづくり協議会/会長：青木 武雄

編集 総務広報部会 広報委員

健康福祉環境部会（環境委員会）

裾花川河川敷清美作業

～河川敷がきれいになりました～

第五地区の目玉事業で、年間春・秋の2回実施している、裾花川河川敷清美も今年で6年目を迎えました。

今回は6月5日（日）の早朝から、裾花川左岸の相生橋からあやとり橋間の河川敷を3班に分かれて作業を実施しました。

春になり、堤防法面のアレチウリや雑草が一斉に伸びた河川敷を、地



域住民や甲信マツダ・八十二銀行・中部建設工業様などの企業、並びに県地方事務所の職員様の応援をいただき、総勢約120名で清美作業を行いました。ビーバーなど機械で刈り取る人、鎌で刈る人、刈り取られた雑草を熊手でかき集める人と、みなさん手際よく作業されました。広い河川敷の作業した場所は見違えるほどきれいになりました。

須田環境委員長は「平成23年にスタートした本清美事業も、今年で6年目となりました。今では、第五地区の年中行事として、定着したように思います。また、長年の私たちの作業の結果、行政も動き、本年度から『遊歩道整備事業』として、裾花川河川敷の美化に、本腰をいれていただける事になりました。地域住民の皆さまのご協力と、地味な努力の賜物と感謝いたしております。今後もますますのご協力をお願いいたします」と語っておりました。

前回の協議会だより第37号の総会記事でご紹介した、来賓の風間辰一県議から「地方再生の長野県版『信州エースプロジェクト』で、健康長寿日本一を目指します。まず健康増進に、裾花川河川敷に遊歩道を設置します」とごあいさついただい

た、遊歩道設置事業が、7月中旬の完成を目指して工事が進行しております。遊歩道の設置場所は、裾花川左岸のJR鉄橋を挟んで、上・下流の2か所で、堤防道路から河川敷に降りるための階段を新設し、鉄橋下を通るウォーキングロードを設ける工事が盛んに行われております。歩きやすい遊歩道の完成が待たれます。

さらにこの事業は、地域内で一定の評価を受け、地元企業様をはじめ、県建設事務所様にも理解と支援が得られるまで大きく進展しました。

長野市からも「裾花川清美は有意義な事業です。今後もみなさんと協力し継続して、結束を強めて欲しい」とのコメントをいただいております。

今後とも、みなさまのより一層のご協力をお願いします。



第五地区老人クラブ連合会春季大会 ～皆さんお元気で参加されました～



平成28年度春季大会が5月27日（金）に中御所公民館で開催されました。本年度米寿などをお迎えになられる慶祝者の方が、みなさんお元気に出席されました。

須田荘一郎会長は「本日慶祝のみなさんは、永い間、町のお仕事に携わり発展にご尽力いただきました。そのうえ、健康でお過ごしになっていることは、まことにおめでたいことです。阿部長野県知事は、長寿だけでなく健康長寿日本一の長野県にしたいと著書で語られております。本日で出席のみなさまは、長寿、健康でお過ごしになっていると伺っております。今後とも健康を保持されて、町やご近所のことなどにお励みいただくように切にお願い申し上げます」とあいさつされました。

加藤長野市長代理として来賓で出席された保健福祉部高齢者福祉課長 海沼充様から「長野市が今日まで発展できましたのは、みなさまに永年にわたりそれぞれの分野でご尽力いただいた賜物です。心より敬意を表します。長野市では、少子高齢化による人口減少問題に活力ある地域社会をつくるために、健康で長生きできるまちづくりを推進しております。地域の特性を活かした魅力ある地域づくりに取り組むことが必要です。こうした中で老人クラブのみなさまには、これまでの経験を生かして、地域の様々な分野で担い手として、更なる活動をいただきますようお願いいたします」とごあいさついただきました。

続いて、青木武雄第五地区住自協会長のあいさつに続き、慶祝者のみなさまに賞状と記念品が授与されました。そして、宮澤忠男様からユーモアを交えた受賞者謝辞があり、五明名兄南石堂町区長の乾杯の音頭で祝宴が開かれました。みなさん和やかに歓談しながらひと時をお過ごしになりました。



■ 平成28年度慶祝者ご芳名

(敬称略)

	米 寿	金 婚	ダイヤモンド婚
中 御 所	北村 昭夫 北村 典恵 小池 貞代 篠原 芳 和田 尊志 桜井 次男	宮澤 忠男・澄子 櫛原 計彦・武津子 篠原 常明・美代子	北村 昭夫・典恵
南石堂町	松澤 啓五		祖山 三郎・和子
北石堂町	斎藤 照子 中澤 きぬ	中山 功・君江	
合 計	9名	4組（8名）	2組（4名）

たすけあい事業の「協力会員を募集」しています！

～どうかご支援をお願いします～

「人間に備わっている他人のために……」のその気持ちは誰もが持っています。
どうかあなたの時間を貸してください。

- * 活動内容は、「家事援助」や「福祉移送」車両の運転です。
家事援助は、掃除・洗濯及び食事づくりなどです。
福祉移送については、講習受講等の条件があります。
- * 熱意のある方であれば、年齢や経験は問いません。



詳しくは、コーディネーターにお問い合わせください
電話 238-2820 第一から第五地区合同事務所内 山田・浅倉まで



地域発きらめき事業について

～安心・安全なまちづくり～



長野市では新規事業として「地域発きらめき事業」を新設して取り組むことになりました。

この事業は、地域の活性化を図るために、第五地区の実情を把握している市民生活部地域活動支援課からの提案で支援と協力を得て防災体制を整備します。

平成26年11月には神城断層地震が発生し、善光寺周辺でも被害が発生しました。また、本年4月の熊本、大分の地震では大きな被害が発生しており、長期にわたる余震の被災状況が報道されております。

長野県には、日本で最も地震発生率が高い活断層「糸魚川―静岡構造線断層帯」があります。他にも沢山の活断層が存在しており、過去にも善光寺地震のマグニチュード6.7がありました。信州は地震によるリスクの高い地域と言われており、いつ地震が発生するかわかりません。

自然災害は必ずやってきます。このため第五地区住自協では、防災意識の向上を目指すために、地域に根ざした防災リーダーを育成し、継続的に活動可能な環境づくりに取り組みます。

この防災リーダーは「防災士」です。防災士は地域住民の中から、減災と防災力向上のための知識や技能を備える人です。このため、防災士研修講座を受講して資格を取得します。そして、防災リーダーとして

リーダーシップを発揮して、地域の方と協力して、防災・減災のための啓発活動などに努めます。また、災害発生時には、自分たちの手で救助・応急活動を実施するリーダーとなることが期待されます。

長野市では、専任の「地域きらめき隊員」を配属して、これを応援してくれます。

これから、この事業がスタートします。みなさまにご相談させていただき、具体策の策定に取り組んでまいります。

どうか、安心・安全なまちづくりに、みなさまのご理解とご協力をお願いします。



各町からののお知らせ



中御所
より

学業講祭(合格御礼) ～おかげさまで合格しました～



学問の神様、菅原道真公を祀る中御所の御所天満宮で、1月に合格祈願に訪れ見事に合格した学童が3月20日(日)の合格御礼に訪れました。

儀式は斎藤宮司により、祝詞奉納、お祓い、玉串奉奠など一連の儀式が厳かに執り行われました。

斎藤宮司から「皆さん祈願祭で気持ちを込めてお参りしましたね。願いが叶ったら『ありがとうございます』とお礼をするのが筋です。大切なことは、皆さんがみごと合格できたのは、遊びたいこともあったでしょうが、神様が見守ってくれたからです。そして、家族の協力があったからこそ合格できたのです。どうか、神様、家族に感謝の気持ちを忘れずに、これからの学業に頑張ってください」とお言葉がありました。



見事に合格した中御所在住の木次 海 君(中3)はお母さんと共に訪れ、「合格祈願祭でお願いし、お陰様で希望校に合格できホッとしております。これからもがんばって勉学に励みます」と喜んで語ってくれました。

合格された皆さんおめでとうございます。来年入試される方は、1月に行われる御所天満宮合格祈願祭に参拝され、神様から合格パワーをいただいては如何ですか。神様が見守ってくれることでしょう。

各町からのお知らせ



岡田町
より

岡田町氏神様の水神社春祭り

前夜の雨も上がり、カラッと晴れ渡った5月4日（水）に快晴のもと、岡田町の守護神「水神社」の春祭りが行われました。

祝詞奏上、玉串奉奠など一連の儀式は、斎藤宮司により執り行われました。

斎藤宮司から「春祭りは、豊作を願う五穀豊穡、安全で安心して働ける安全祈願、もう一つ今年は熊本で地震に見舞われ、大きな被害を蒙っていますが、地震の速やかな終結と早く心の平安が訪れますようにと併せて祈願しました。水神様は水の神様です。水の恵みは大切です。但し多すぎではいけない。少なくともいけな。従ってほどほどのお恵みを賜りたい。また、水難事故などありませんように、諸々併せて祈願しました。春祭りはお願いするお祭り



りです。また、秋祭りは感謝御礼をするお祭りです」と、お言葉がありました。

これから無事に過ごし、秋には神様の恵みに感謝し、盛大な秋祭りが行われることを祈念します。

北・南石堂町
より

NAGANO善光寺よさこい ～日頃の成果を精一杯披露しました～

5月4日（水）に中央通り表参道の、新田町交差点から末広町交差点間で、昨年5月の善光寺御開帳で行われ好評を得た「善光寺よさこい」の第2回目が行われました。

「善光寺よさこい」は、門前町を活性化して賑わいを取り戻そうと、北石堂町・南石堂町商店街振興組合（実行委員長：井川誠氏）などが企画して、長野市中心市街地のイベントとして定着させたいとのことで、実施されました。



これには、葦崎市・七尾市・北杜市・富士市の県外と、市内の山王小学校はじめ、駒ヶ根市・松本市・飯田市・須坂市・上伊那郡・下伊那郡の県内から総勢13チーム283人が参加して、練習を積み重ねてきた小学生から大人まで、順番に大勢の観衆の前で威勢のいい掛け声で精いっぱい踊り、拍手喝采を浴びておりました。



また、路上の「ながの街なか市場」に沢山のブースが出店されて、アクセサリーから雑貨・農産物・飲料などが販売され、お休み席が設置され満席で、大変賑わっておりました。

なお、山王小学校4年生39人チームは準優勝の栄誉に輝き、善光寺境内で奉納演舞を披露しました。

事務局

第五地区の活動にご意見、ご提案がありましたら、各町の区長さんまたは、事務局にお問い合わせください。

〒380-0833
長野市大字鶴賀権堂町2201番地20
権堂イーストプラザND 1階 第一から第五地区合同事務所

TEL 262-1512 (FAX共通)
メール dai5@feel.ocn.ne.jp